

関係法規・制度問題 2026通信

1 美容師法に基づく行政処分に関する次の記述のうち、正しいものはどれか

- ① 美容師が特別な理由がないのに、美容所以外の場所で美容の業をおこなったときは、免許を取り消されることがある
- ② 美容師に対する業務停止処分や美容所の開設者に対する閉鎖命令は、厚生労働大臣が行うことになる
- ③ 都道府県知事は、美容師が業務停止処分に違反して、業務停止期間中に美容の業を行ったときは、免許を取り消すことができる
- ④ 精神の機能の障害により、美容師の業務を適正に行うに当たって必要な認知、判断及び意思疎通を適切に行うことができない者に該当するときは、美容師免許を取り消すことができる

2 管理美容師に関する次の記述のうち、正しいものはどれか

- ① 美容師が常時 1 人しか業務に従事していない美容所には、管理美容師をおく必要はない
- ② 常時 2 人以上の美容師を業務に従事させている美容所の開設者が、管理美容師をおかなかったときは、30万円以下の罰金に処せられる
- ③ 美容師の免許を受けたのち、3年以上美容の業務に従事した経験があれば、管理美容師の資格が与えられる
- ④ 美容師が 1 人だけであっても、この美容師以外にも従業者がいる美容所は、管理美容師をおかなければならない

3 美容所の開設に関する次の記述のうち、正しいものはどれか

- ① 美容師でない従業者の氏名は届け出なくともよい
- ② 美容所の開設届は、開設後 5 日以内に、都道府県知事・保健所設置市長等に届け出なければならない
- ③ 美容所の開設者は、2ヶ所以上の美容所の開設者を兼ねることはできない
- ④ 管理美容師をおく必要がある場合は、その者の氏名および住所を届け出なければならない

4 美容所の開設に関する次の記述のうち、正しいものはどれか

- ① 開設の届出は、美容師が行わなければならない
- ② 美容師が結核、皮膚疾患その他厚生労働大臣の指定する伝染性疾病にかかっていない場合には、美容所の開設届に医師の診断書を添付する必要はない
- ③ 美容所の開設者は、その美容所に常駐して衛生的な管理を行わなくてはならない
- ④ 美容所の開設者は、美容師の免許を受けた者でなくてもよい

5 美容所の開設者が講じなければならない措置に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか

- ① 紫外線消毒器、消毒液容器等の消毒設備を設けること
- ② ふた付きの汚物箱および毛髪箱を備えること
- ③ 美容師が美容のための直接の作業を行う場合の作業面の照度を 10ルクス以上とすること
- ④ 床および腰板には、コンクリート、タイル、リノニウムまたは板等の不浸透性材料を使用し洗いは流水装置とすること

6 美容所の閉鎖命令に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか

- ① 美容所の開設者は、立入検査の結果、衛生措置の基準が守られていないことがわかった場合、美容所の閉鎖命令を受けることがある
- ② 美容所の開設者が、美容師でない者に美容の業を行わせたときは、期間を定めてその美容所の閉鎖を命じられることがある
- ③ 都道府県知事は、美容師である従業者が常時 2 人以上である美容所の開設者が、管理美容師を置かないときは、美容所の閉鎖を命ずることができる
- ④ 美容師が、業務上講ずべき衛生措置を怠ったときは、開設者が相当な注意及び監督を尽くした場合も、当該美容所の閉鎖を命じることができる

7 美容の業務を行う場所に関する次の記述のうち、正しいものはどれか

- ① 疾病その他の理由により、美容所に来ることができない者に対しては、美容所以外の場所で美容の業を行うことができる
- ② 婚礼その他の儀式に参列する者に対しては、いつでも美容所以外の場所で美容の業を行うことができる
- ③ 厚生労働省令で定める特別な事情がある場合は、美容所以外の場所で、美容の業を行うことができる
- ④ 都道府県が美容所以外の場所での美容の業を条例で定めた場合は、厚生労働大臣に届け出る必要がある

8 美容所への立ち入り検査に関する次の記述のうち、正しいものはどれか

- ① 美容所の開設者は、立入検査の結果、衛生措置の基準が守られていないことがわかった場合、美容所の閉鎖命令を受けることがある
- ② 美容師が接客中で手が離せないなどの理由がある場合は、立ち入り検査を拒むことができる
- ③ 美容所の開設者は、事前に立ち入り検査があるとの通報がない場合は立ち入り検査を拒むことができる
- ④ 立ち入り検査は、1 施設に対して年 2 回以上行うことになっている

9 美容所への立ち入り検査に関する次の記述のうち、正しいものはどれか

- ① 立ち入り検査は、施術料金が適正であるかどうかを確認するために行われるものである
- ② 立ち入り検査を正当な理由がなく拒んだり、妨げたりした者は、業務停止処分を受けることがある
- ③ 立ち入り検査を行う公務員は環境衛生監視員とよばれ、立ち入り検査をするときには、その身分を示す証明書を携帯していなければならない
- ④ 立ち入り検査に際しては、開設者に対して事前に通知することになっている

解答	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	④	①	④	④	③	④	①	①	③